

# ベストセラーでふりかえる20年



※掲載している本は、すべて図書館にあります。

## 2001

チーズはどこへ消えた  
スペンサー ジョンソン/著

ハリリー・ポッターとアズカバンの囚人  
J. K. ローリング/著

1999年に第1巻が発売された『ハリリー・ポッター』。新しい巻が出るたびに年間ベスト2以内にランクインしています。

## 2002

ビッグ・ファット・キャットの世界ー簡単な英語の本  
向山 淳子/著 向山 貴彦/著

ハリリー・ポッターと炎のゴブレット  
J. K. ローリング/著

バカの壁  
養老 孟司/著

世界の中心で、愛をさけぶ  
片山 恭一/著

ハリリー・ポッターと不死鳥の騎士団  
J. K. ローリング/著

13歳のハローワーク  
村上 龍/著

蹴りたい背中  
綿矢 りさ/著

頭がいい人、悪い人の話し方  
樋口 裕一/著

ゆるくてふてぶてしい猫が教えてくれる、英語の本。楽しく、英語の基本が学べます。

## 2003

『バカの壁』がヒットしてから、一般書より手軽に読める新書がブームに。その後、新書がランキング上位になる年が増えました。

人気作家が執筆する子供向けのお仕事案内本。続編も出版されました。

史上最年少で芥川賞を受賞した綿矢りさのデビュー作。

## 2004

謎解きはディナーのあとで  
東川 篤哉/著

体脂肪計タニタの社員食堂 500kcalのまんぷく定食  
タニタ/著

もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの「マネジメント」を読んだら  
岩崎 夏海/著

告白  
湊 かなえ/著

1Q84  
村上 春樹/著

B型自分の説明書  
J a m a i s J a m a i s /著

ハリリー・ポッターと死の秘宝  
J. K. ローリング/著

ホームレス中学生  
田村 裕/著

女性の品格 装いから生き方まで  
坂東 眞理子/著

東京タワー オカンとボクと、時々、オトン  
リリー フランキー/著

ハリリー・ポッターと謎のプリンス  
J. K. ローリング/著

## 2005

国家の品格  
藤原 正彦/著

さおだけ屋はなぜ潰れないのか？ 身近な疑問からはじめる会計学  
山田 真哉/著

## 2011

人生がときめく片づけの魔法  
近藤 麻理恵/著

今や世界中に影響を与えている、こままりさんの画期的なときめき片づけ術は2011年の出版。

## 2010

ドラッカーと女子高生というギャップが話題に。この辺りから、とてつもなく長いタイトルの本が増えられました。

## 2009

それぞれの血液型の人の特徴を説明した本がランキング上位に。一番人気はB型。続いて、O型、A型、AB型の順に。

## 2008

芸人の子ども時代の壮絶な貧乏体験が話題に。ダンボールを食べる話は衝撃でした。

## 2007

人気マルチタレントが初めて書いた私小説。映画化もされました。

2年連続、1位の本のタイトルには「品格」が。品格を求める時代だったのでしょうか？

## 2006

そう言われると確かに気になる。タイトルだけで人をひきつける新書がブームに。

舟を編む  
三浦 しをん/著

聞く力 心をひらく35のヒント  
阿川 佐和子/著

医者に殺されない 47の心得 医療と薬を遠ざけて、元気に、長生きする方法  
近藤 誠/著

色彩を持たない多崎つくると、彼の巡礼の年  
村上 春樹/著

長生きしたけりやふくらはぎをみみなさい  
榎 孝子/著

銀翼のイカロス  
池井戸 潤/著

学年ビリのギャルが1年で偏差値を40上げて慶應大学に現役合格した話  
坪田 信貴/著

嫌われる勇気 自己啓発の源流「アドラー」の教え  
岸見 一郎/著 古賀 史健/著

火花  
又吉 直樹/著

フランス人は10着しか服を持たない パリで学んだ“暮らしの質”を高める秘訣  
ジェニファー・L. スコット/著

おやすみ、ロジャー 魔法のぐつすり絵本  
カール・ヨハン・エリーノ/著

君の臍臓をたべたい  
住野 よる/著

羊と鋼の森  
宮下 奈都/著

## 2012

ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー  
ブレイディ みかこ/著

ケーキの切れない非行少年たち  
宮口 幸治/著

流浪の月  
凧良 ゆう/著

鬼滅の刃ノベライズ  
吾峠 呼世晴/原著 松田 朱夏/著

メモの魔力  
前田 裕二/著

おしりたんてい  
トル/著

一切なりゆき 樹木希林のことば  
樹木 希林/著

大家さんと僕  
矢部 太郎/著

君たちはどう生きるか  
吉野 源三郎/著

ざんねんないきもの事典 おもしろい！進化のふしぎ  
下間 文恵 / (他) 画

蜜蜂と遠雷  
恩田 陸/著

九十歳。何がめでたい  
佐藤 愛子/著

コンビニ人間  
村田 沙耶香/著

## 2013

出版される度に話題になる村上春樹の小説。

## 2014

テレビドラマ「半沢直樹」の原作。ほかの池井戸潤の小説も次々ドラマ化されてきましたね。どれも読み応えたっぷりです。

徐々に定番にもなってきたタイトルが長い本。正しいタイトルは言えるかな？ テレビに映画に話題となった「ビリギャル」。

## 2015

文学好きとして有名だった芸人・又吉直樹の初小説。芥川賞も受賞して大きな話題に。

## 2016

読むだけで、ぐずる子どもが寝てくれる、という口コミで年間2位の売上に。効果のほどはおためしあれ。

## 2020

貧困や多様性と向き合うとはどういうこと？自分とは違う、相手の立場になって考えるとは？ たくさんの人に読んでほしい名作。

コロナ禍の2020年最大の話題作といえば満場一致で『鬼滅の刃』ですよね。原作のマンガはありませんが、ノベライズは図書館にもあります。

## 2019

2018年に亡くなった樹木希林の本が何冊もランクイン。飄々とした生き方、個性的な人柄、人を引きつける魅力のある女優さんでしたね。

## 2018

往年の名作がマンガ化され、時を経てまさかのヒット。『大家さんと僕』など、気負わずに読めるエッセイマンガがランキング上位に。

## 2017

子どもからじわじわ人気を広がり大ヒットに。たくさん続編も出版されています。

文章だけなのに音が聞こえてくる!? ピアノコンクールを描いた小説。圧倒的な筆力にふるえます。直木賞と本屋大賞のW受賞でも話題に。

つくおき 週末まとめて作り置きレシピ  
nozomi / 著

※トーハン調査による「年間ベストセラー」をもとに作成。